

3-5 従業上の地位（男性）

図 3-5-1 及び表 3-5-1 は、地域類型ごとに、男性の従業上の地位について、示したものである。

図 3-5-1 従業上の地位（男性）

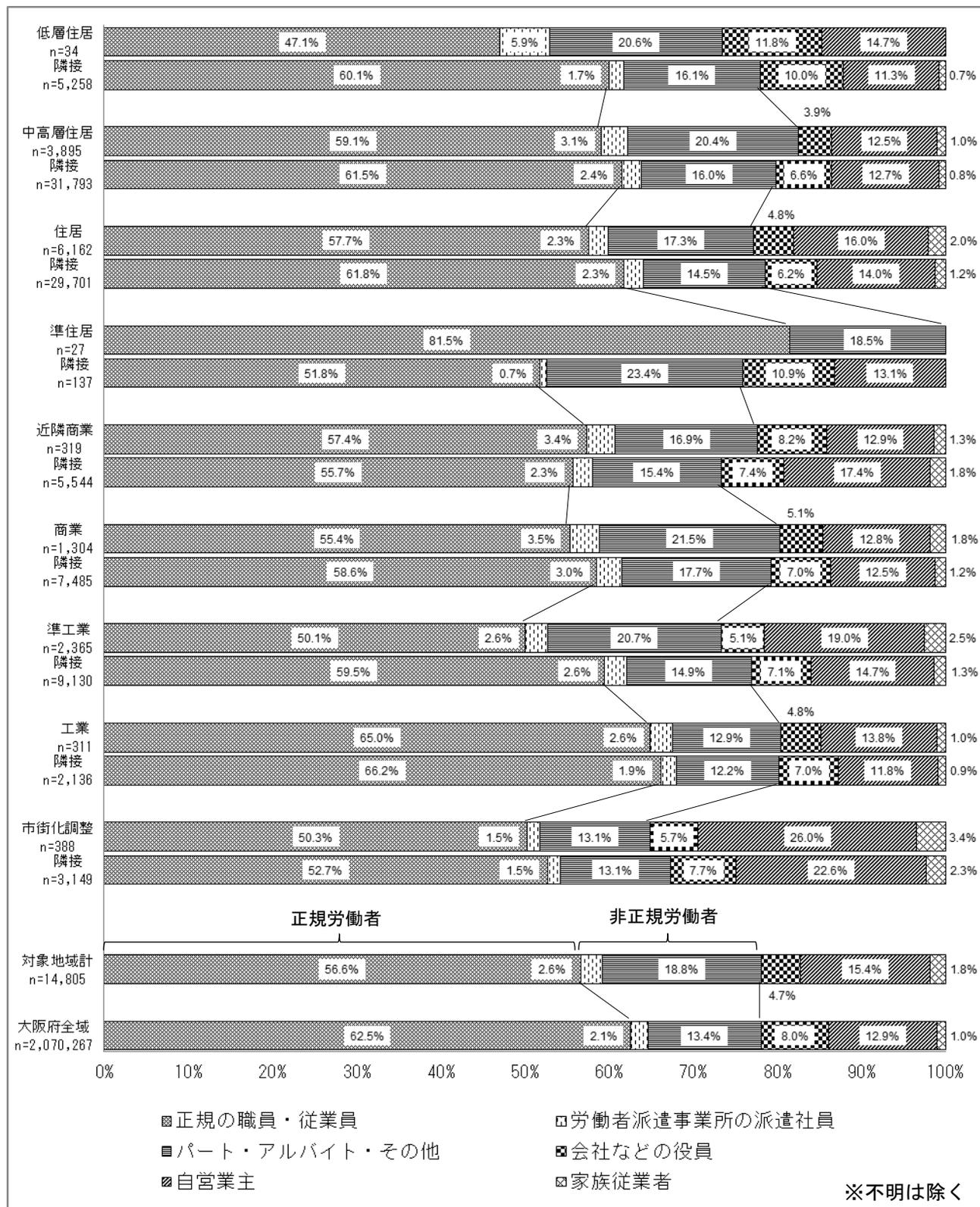


表 3-5-1 従業上の地位（男性）

男性	従業上の地位										
	低層住居	中高層住居	住居	準住居	近隣商業	商業	準工業	工業	市街化調整	対象地域計	大阪府全域
総数(有効回答者数)	34	3,895	6,162	27	319	1,304	2,365	311	388	14,805	2,070,267
雇用者	73.5%	82.6%	77.2%	100.0%	77.7%	80.3%	73.4%	80.4%	64.9%	78.1%	78.1%
正規の職員・従業員	47.1%	59.1%	57.7%	81.5%	57.4%	55.4%	50.1%	65.0%	50.3%	56.6%	62.5%
労働者派遣事業所の派遣社員	5.9%	3.1%	2.3%	0.0%	3.4%	3.5%	2.6%	2.6%	1.5%	2.6%	2.1%
パート・アルバイト・その他	20.6%	20.4%	17.3%	18.5%	16.9%	21.5%	20.7%	12.9%	13.1%	18.8%	13.4%
会社などの役員	11.8%	3.9%	4.8%	0.0%	8.2%	5.1%	5.1%	4.8%	5.7%	4.7%	8.0%
自営業主	14.7%	12.5%	15.8%	0.0%	12.9%	12.8%	18.7%	13.5%	26.0%	15.4%	12.9%
雇い人のある業主	0.0%	3.4%	4.3%	0.0%	4.1%	3.3%	5.3%	4.5%	4.9%	4.2%	3.9%
雇い人のない業主	14.7%	9.1%	11.7%	0.0%	8.8%	9.5%	13.7%	9.3%	21.1%	11.3%	8.9%
(うち、家庭内職者)	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%	0.0%	0.2%	0.1%
家族従業者	0.0%	1.0%	2.0%	0.0%	1.3%	1.8%	2.5%	1.0%	3.4%	1.8%	1.0%

1. 対象地域計（従業上の地位・男性）と大阪府全域との比較

報告書【第一次】の再掲

- ・男性について見ると、「雇用者」の割合が78.1%と、大阪府全域78.1%と同じである。雇用者の内訳を見ると、「正規の職員・従業員」の割合が56.6%と、大阪府全域62.5%と比べると6ポイント程度低い。
- ・「労働者派遣事業所の派遣社員」「パート・アルバイト・その他」を合わせた非正規雇用の割合は21.4%と、大阪府全域15.5%と比べて6ポイント程度高くなっている。
- ・「会社などの役員」の割合は4.7%と、大阪府全域8.0%と比べ3ポイント程度低い。「自営業主」の割合は15.4%と、大阪府全域12.9%と比べ3ポイント程度高く、内訳を見ると、「雇い人のない業主」割合が2ポイント程度高いが、それほど大きな違いではない。

2. 対象地域の状況（従業上の地位・男性）

男性の従業上の地位について地域類型ごとにみると、『市街化調整』では、4人に1人が「自営業主」であり、「家族従業者」と合わせると、3割近くを「雇用者以外」が占めている。後述する「職業構成」をみると『市街化調整』では約2割が「農林漁業従事者」であり、この影響が考えられる。

雇用者の内訳をみると、『工業』の「正規の職員・従業員」の割合が65.0%と高くなっているが、他の地域類型では、母数の小さい『準住居』（n=27）を除き、いずれも60%を下回っている。

「労働者派遣事業所の派遣社員」「パート・アルバイト・その他」を合わせた非正規雇用の割合では、「正規の職員・従業員」の割合が高い『工業』では非正規雇用=15.5%、「雇用者以外」の割合が高い『市街化調整』では非正規=14.6%と、2つの地域で低くなっているが、その他の地域の非正規雇用の割合は、2割前後を占めている。

「会社などの役員」の割合は、母数の小さい『低層住居』（n=34）を除くと、『近隣商業』が8.2%と高くなっているが、他の地域類型では『中高層住居』の3.9%が最も低くなっている。

3-5 従業上の地位（女性）

図 3-5-2 及び表 3-5-2 は、地域類型ごとに、女性の従業上の地位について、示したものである。

図 3-5-2 従業上の地位（女性）

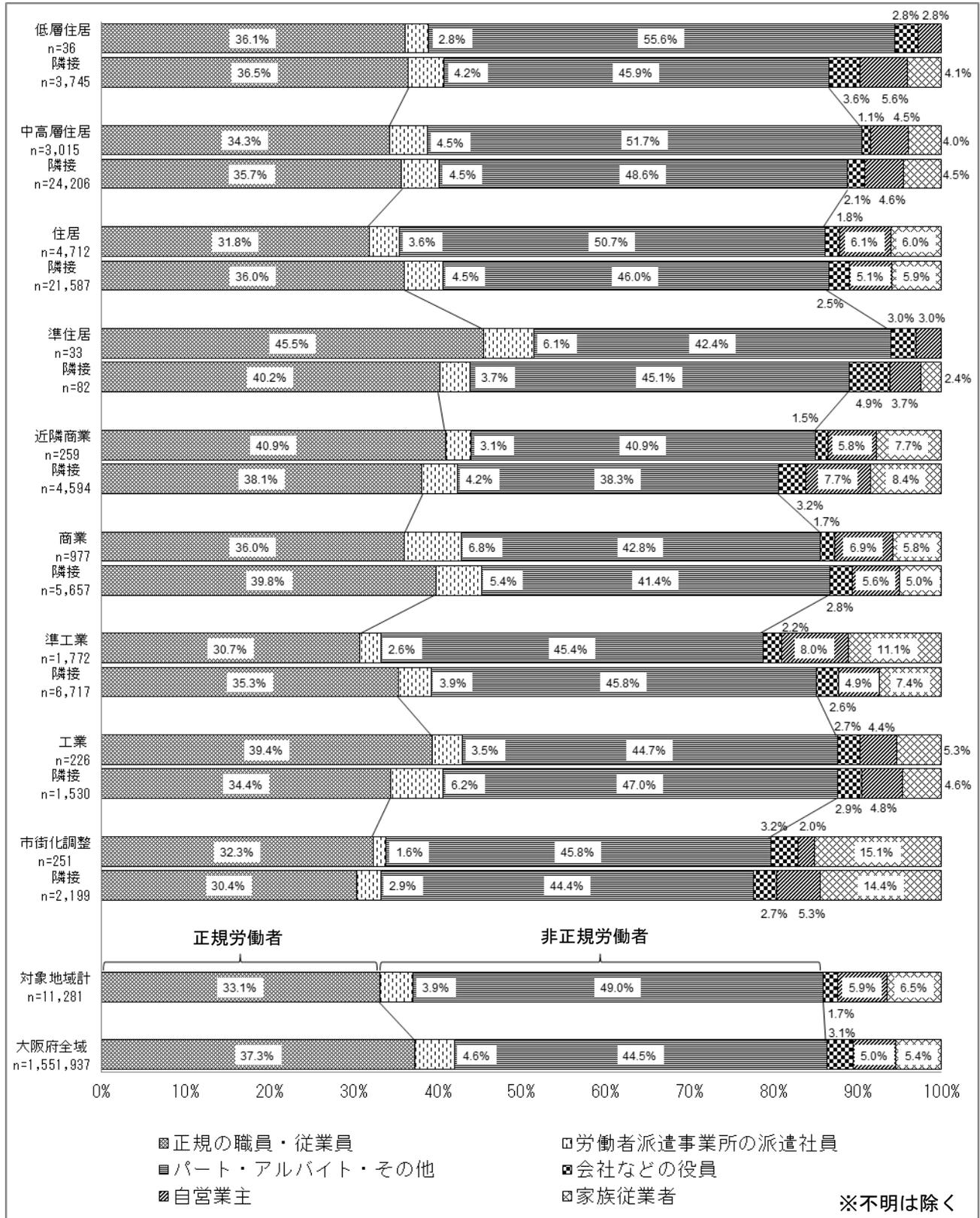


表 3-5-2 従業上の地位（女性）

女性	従業上の地位										
	低層住居	中高層住居	住居	準住居	近隣商業	商業	準工業	工業	市街化調整	対象地域計	大阪府全域
総数(有効回答者数)	36	3,015	4,712	33	259	977	1,772	226	251	11,281	1,551,937
雇用者	94.4%	90.5%	86.1%	93.9%	84.9%	85.6%	78.7%	87.6%	79.7%	86.0%	86.4%
正規の職員・従業員	36.1%	34.3%	31.8%	45.5%	40.9%	36.0%	30.7%	39.4%	32.3%	33.1%	37.3%
労働者派遣事業所の派遣社員	2.8%	4.5%	3.6%	6.1%	3.1%	6.8%	2.6%	3.5%	1.6%	3.9%	4.6%
パート・アルバイト・その他	55.6%	51.7%	50.7%	42.4%	40.9%	42.8%	45.4%	44.7%	45.8%	49.0%	44.5%
会社などの役員	2.8%	1.1%	1.8%	3.0%	1.5%	1.7%	2.2%	2.7%	3.2%	1.7%	3.1%
自営業主	2.8%	3.9%	5.2%	3.0%	5.8%	6.7%	7.1%	4.0%	2.0%	5.9%	5.0%
雇い人のある業主	0.0%	0.8%	1.4%	0.0%	1.2%	2.0%	1.5%	0.9%	0.4%	1.3%	1.1%
雇い人のない業主	2.8%	3.7%	4.6%	3.0%	4.6%	4.8%	6.4%	3.5%	1.6%	4.6%	4.0%
(うち、家庭内職者)	0.0%	0.6%	0.9%	0.0%	0.0%	0.2%	0.9%	0.4%	0.0%	0.7%	0.4%
家族従業者	0.0%	4.0%	6.0%	0.0%	7.7%	5.8%	11.1%	5.3%	15.1%	6.5%	5.4%

1. 対象地域計（従業上の地位・女性）と大阪府全域との比較

報告書【第一次】の再掲

- ・女性について見ると、「雇用者」の割合が86.0%と、大阪府全域86.4%とほぼ同じである。雇用者の内訳を見ると、「正規の職員・従業員」の割合が33.1%と、大阪府全域37.3%と比べると4ポイント程度低くなっている。
- ・「労働者派遣事業所の派遣社員」「パート・アルバイト・その他」を合わせた非正規雇用の割合は52.9%と、大阪府全域49.1%と比べて4ポイント程度高くなっている。
- ・その他の従業上の地位で目立った違いは見られない。

2. 対象地域の状況（従業上の地位・女性）

女性の「雇用者」の割合では、母数が小さい『低層住居』(n=36)及び『準住居』(n=33)を除くと、『中高層住居』の90.5%が最も高くなっている。

また、「雇用者」の割合が最も低くなっているのは『準工業』の78.7%となっている。

『市街化調整』の男性は、「自営業主」の割合が高くなっていたが、『市街化調整』の女性は、「家族従業者」が15.1%と際立って高く、また「職業構成」では「農林漁業従事者」が12.0%と、これも高くなっており、配偶者や親族による「農林漁業」に家族従事する女性が『市街化調整』に多いことがうかがわれる。

雇用者の内訳では、「正規の職員・従業員」の割合が『近隣商業』及び『工業』で4割前後と高くなっている。

「労働者派遣事業所の派遣社員」「パート・アルバイト・その他」を合わせた非正規雇用の割合では、大阪府全域より低いか差がない地域類型が多い。

3-5 従業上の地位（年齢階層別・男性）

表 3-5-3 は、男性について、年齢階層別に就業者（不明を除く有効回答者）に占める正規雇用（正規の職員・従業員）比率を、表 3-5-4 は、年齢階層別に就業者に占める非正規雇用（労働者派遣事業所の派遣社員、パート・アルバイト・その他）比率を示したものであり、図 3-5-3 は男性の正規雇用比率、図 3-5-4 は男性の非正規雇用比率について図示したものである。

表 3-5-3 正規雇用比率（年齢階層別・男性）

男性	正規雇用比率										
	低層住居	中高層住居	住居	準住居	近隣商業	商業	準工業	工業	市街化調整	対象地域計	大阪府全域
15～19歳	0.0%	26.4%	39.0%	0.0%	25.0%	40.0%	25.0%	60.0%	50.0%	32.7%	26.8%
20歳代	25.0%	55.3%	62.7%	50.0%	62.5%	61.9%	59.6%	63.6%	56.4%	60.0%	67.6%
30歳代	100.0%	71.7%	68.8%	87.5%	74.7%	62.8%	67.9%	81.4%	66.1%	69.4%	78.0%
40歳代	42.9%	71.9%	68.9%	100.0%	72.6%	63.1%	62.4%	68.5%	71.4%	68.4%	74.1%
50歳代	60.0%	68.3%	62.4%	100.0%	50.8%	54.9%	50.1%	67.2%	58.8%	61.2%	66.5%
60歳代	50.0%	33.2%	33.3%	33.3%	34.0%	33.1%	25.9%	34.9%	32.9%	32.1%	32.6%
70歳以上	25.0%	10.7%	7.6%	66.7%	10.0%	10.9%	3.7%	10.0%	5.1%	8.1%	10.6%

（参考）正規雇用者数（年齢階層別・男性）

男性	正規雇用者数										
	低層住居	中高層住居	住居	準住居	近隣商業	商業	準工業	工業	市街化調整	対象地域計	大阪府全域
15～19歳	0	23	41	0	1	6	13	3	2	89	7,028
20歳代	1	347	582	1	25	226	204	28	31	1,445	192,227
30歳代	1	570	862	7	62	181	307	79	41	2,110	377,099
40歳代	3	572	923	8	45	130	307	37	35	2,060	341,801
50歳代	6	567	784	3	32	123	246	39	57	1,857	257,914
60歳代	4	206	343	1	16	50	104	15	27	766	108,403
70歳以上	1	15	19	2	2	6	5	1	2	53	10,025

表 3-5-4 非正規雇用比率（年齢階層別・男性）

男性	非正規雇用比率										
	低層住居	中高層住居	住居	準住居	近隣商業	商業	準工業	工業	市街化調整	対象地域計	大阪府全域
15～19歳	0.0%	72.4%	58.1%	0.0%	75.0%	60.0%	75.0%	40.0%	50.0%	65.8%	70.7%
20歳代	75.0%	40.7%	30.7%	50.0%	37.5%	34.8%	34.5%	27.3%	29.1%	34.6%	28.2%
30歳代	0.0%	16.4%	14.0%	12.5%	14.5%	21.5%	13.7%	5.2%	19.4%	15.1%	9.6%
40歳代	14.3%	10.3%	10.0%	0.0%	8.1%	18.4%	17.7%	13.0%	10.2%	11.9%	6.8%
50歳代	10.0%	14.6%	14.6%	0.0%	25.4%	17.4%	22.0%	10.3%	8.2%	15.9%	8.7%
60歳代	25.0%	36.1%	29.6%	66.7%	23.4%	27.2%	27.7%	30.2%	14.6%	30.2%	28.4%
70歳以上	50.0%	29.3%	23.5%	33.3%	15.0%	16.4%	18.5%	30.0%	5.1%	22.1%	18.8%

（参考）非正規雇用者数（年齢階層別・男性）

男性	非正規雇用者数										
	低層住居	中高層住居	住居	準住居	近隣商業	商業	準工業	工業	市街化調整	対象地域計	大阪府全域
15～19歳	0	63	61	0	3	9	39	2	2	179	18,516
20歳代	3	255	285	1	15	127	118	12	16	832	80,097
30歳代	0	130	175	1	12	62	62	5	12	459	46,282
40歳代	1	82	134	0	5	38	87	7	5	359	31,280
50歳代	1	121	184	0	16	39	108	6	8	483	33,855
60歳代	2	224	305	2	11	41	111	13	12	721	94,207
70歳以上	2	41	59	1	3	9	25	3	2	145	17,780

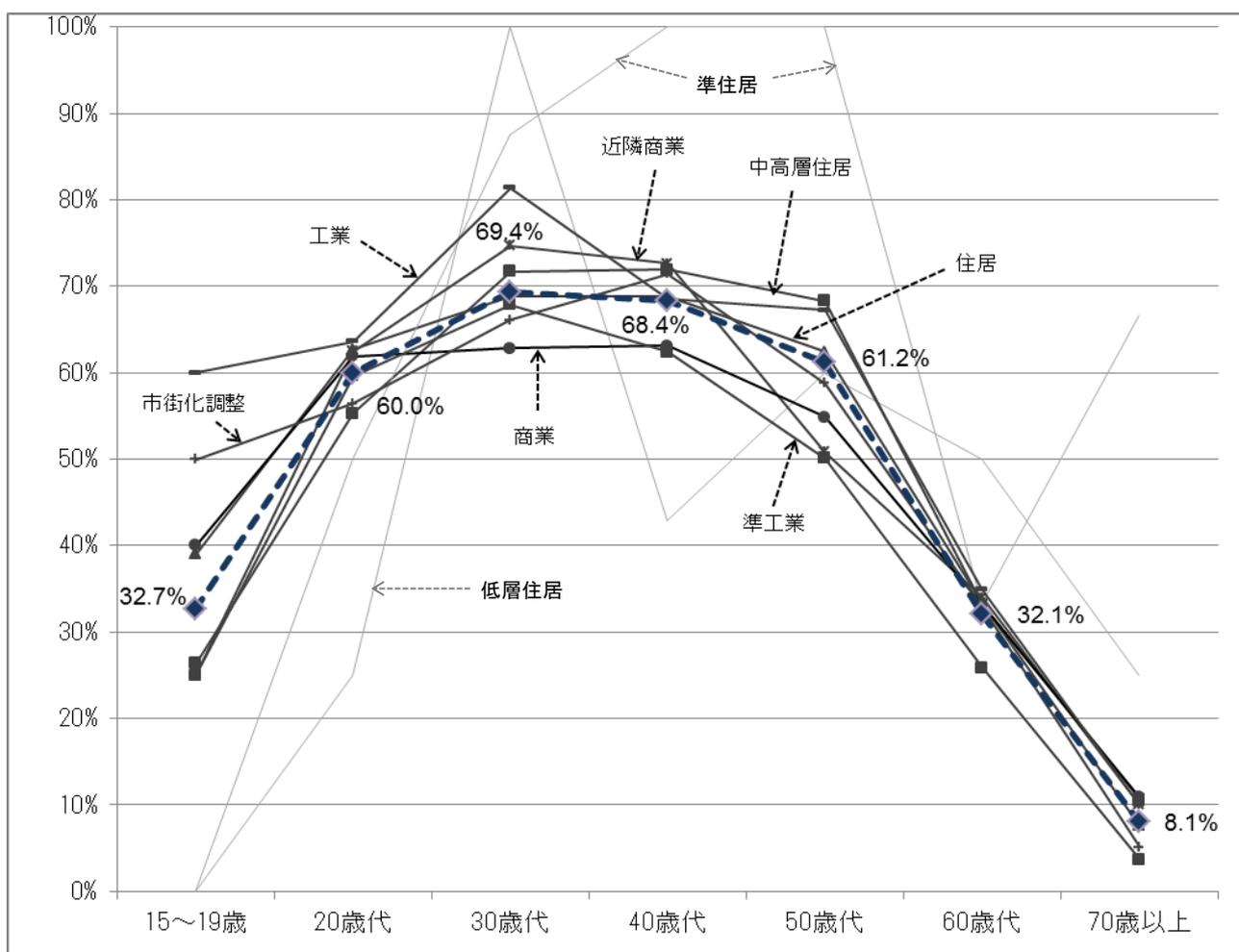
1. 対象地域計（年齢階層別正規雇用比率・男性）と大阪府全域との比較

報告書【第一次】の再掲

- ・男性の正規雇用比率を年齢階層別に見ると、いずれも30歳代を緩やかなピークとしつつ、概ね20～50歳代を上底とする台形型のカーブを描いている点では共通しているが、台形の上底である20～50歳代の正規雇用比率は大阪府全域に比べ5～9ポイント程度低くなっている。一方、15～19歳では大阪府全域における男性と比べて6ポイント程度高くなっている。

2. 対象地域の状況（年齢階層別正規雇用比率・男性）

図 3-5-3 正規雇用比率（年齢階層別・男性）（※）



（※）「低層住居」及び「準住居」については母数が小さく、統計上の誤差が懸念されるため、参考表記として灰色線で図示している。

男性の正規雇用比率を年齢階層別にみると、30歳代を緩やかなピークとしつつ、概ね20～50歳代を上底とする台形型のカーブは、大半の地域類型で共通しているが、『工業』は台形型のカーブを描いておらず、30歳代をピークとする三角形のカーブである。

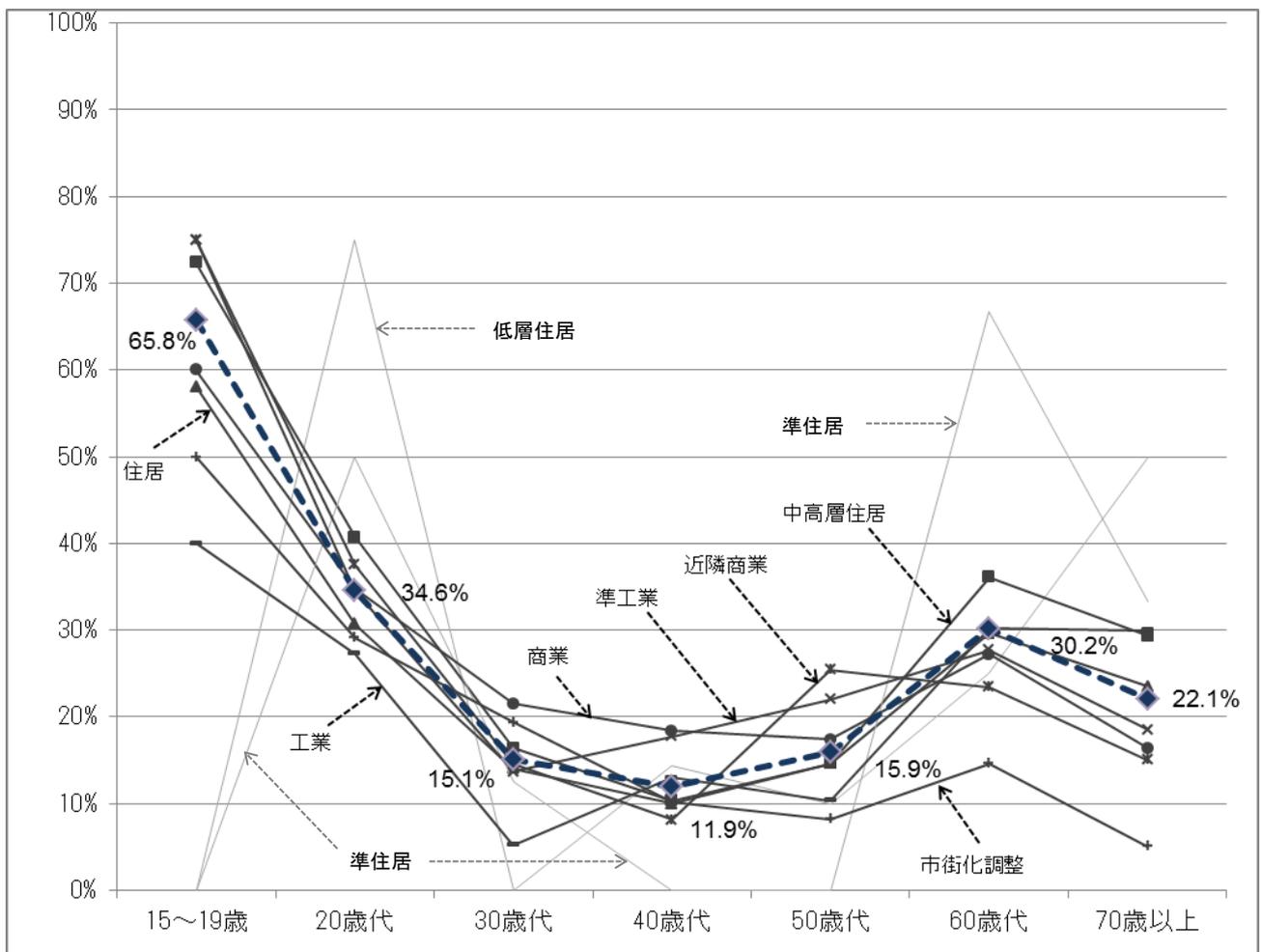
3. 対象地域計（年齢階層別非正規雇用比率・男性）と大阪府全域との比較

報告書【第一次】の再掲

- ・男性の非正規雇用比率を年齢階層別に見ると、若年層で高く、30～50歳代で最も低く、60歳代で上昇後、70歳以上になると再び低くなっており、こうしたカーブはいずれも共通している。
- ・ただし、大阪府全域男性と比べると、15～19歳で5ポイント程度下回っている以外は、いずれの年齢階層でも大阪府全域男性より高く、20～50歳代では5～7ポイント程度上回っている。

4. 対象地域の状況（年齢階層別非正規雇用比率・男性）

図 3-5-4 非正規雇用比率（年齢階層別・男性）（※）



（※）「低層住居」及び「準住居」については母数が小さく、統計上の誤差が懸念されるため、参考表記として灰色線で図示している。

男性の非正規雇用比率を年齢階層別にみると、若年層で高く、30～50歳代で最も低く、60歳代で上昇後、70歳以上になると再び低くなる傾向は、大半の地域類型で共通しているが、『近隣商業』は50歳代で非正規雇用比率が上昇後、60歳代以降は低くなっている。

3-5 従業上の地位（年齢階層別・女性）

表 3-5-5 は、女性について、年齢階層別に就業者（不明を除く有効回答者）に占める正規雇用比率を、表 3-5-6 は、非正規雇用比率を示したものであり、図 3-5-5 は女性の正規雇用比率、図 3-5-6 は女性の非正規雇用比率について図示したものである。

表 3-5-5 正規雇用比率（年齢階層別・女性）

女性	正規雇用比率										
	低層住居	中高層住居	住居	準住居	近隣商業	商業	準工業	工業	市街化調整	対象地域計	大阪府全域
15～19歳	0.0%	10.4%	13.2%	0.0%	25.0%	8.3%	30.0%	28.6%	0.0%	15.3%	13.7%
20歳代	60.0%	45.9%	45.9%	0.0%	51.6%	44.0%	47.5%	61.3%	60.7%	46.5%	57.6%
30歳代	66.7%	38.1%	34.5%	80.0%	60.0%	43.1%	39.1%	45.3%	51.2%	38.3%	46.7%
40歳代	50.0%	34.9%	36.2%	33.3%	43.2%	35.8%	37.2%	40.0%	31.4%	36.1%	35.3%
50歳代	12.5%	40.9%	32.5%	42.9%	33.3%	37.1%	27.0%	38.9%	35.4%	34.5%	31.3%
60歳代	30.0%	15.7%	14.5%	25.0%	9.1%	13.1%	12.0%	21.7%	8.9%	14.4%	16.3%
70歳以上	0.0%	5.4%	8.6%	66.7%	0.0%	17.8%	7.4%	25.0%	0.0%	9.0%	11.7%

（参考）正規雇用者数（年齢階層別・女性）

女性	正規雇用者数										
	低層住居	中高層住居	住居	準住居	近隣商業	商業	準工業	工業	市街化調整	対象地域計	大阪府全域
15～19歳	0	7	12	0	1	2	12	2	0	36	3,750
20歳代	3	236	355	0	33	125	135	19	17	923	160,465
30歳代	2	239	325	4	36	94	132	24	21	877	160,142
40歳代	4	228	381	1	19	57	129	18	16	853	125,033
50歳代	1	246	303	3	14	52	90	14	23	746	89,981
60歳代	3	72	110	3	3	14	37	10	4	256	33,837
70歳以上	0	5	14	4	0	8	9	2	0	42	6,261

表 3-5-6 非正規雇用比率（年齢階層別・女性）

女性	非正規雇用比率										
	低層住居	中高層住居	住居	準住居	近隣商業	商業	準工業	工業	市街化調整	対象地域計	大阪府全域
15～19歳	0.0%	86.6%	86.8%	0.0%	75.0%	91.7%	70.0%	71.4%	100.0%	83.8%	85.0%
20歳代	40.0%	51.6%	51.7%	0.0%	48.4%	53.2%	49.3%	38.7%	39.3%	51.0%	40.2%
30歳代	33.3%	56.5%	57.4%	20.0%	35.0%	49.5%	52.4%	47.2%	43.9%	54.5%	46.3%
40歳代	50.0%	58.8%	54.3%	66.7%	50.0%	51.6%	48.4%	42.2%	54.9%	54.2%	54.3%
50歳代	75.0%	49.8%	51.8%	57.1%	54.8%	38.6%	54.1%	47.2%	52.3%	50.8%	53.1%
60歳代	70.0%	63.4%	56.7%	66.7%	39.4%	52.3%	44.8%	58.7%	55.6%	55.9%	52.9%
70歳以上	50.0%	45.7%	33.1%	16.7%	8.3%	24.4%	16.4%	50.0%	5.3%	28.8%	24.1%

（参考）非正規雇用者数（年齢階層別・女性）

女性	非正規雇用者数										
	低層住居	中高層住居	住居	準住居	近隣商業	商業	準工業	工業	市街化調整	対象地域計	大阪府全域
15～19歳	0	58	79	0	3	22	28	5	2	197	23,327
20歳代	2	265	400	0	31	151	140	12	11	1,012	111,945
30歳代	1	355	541	1	21	108	177	25	18	1,247	158,910
40歳代	4	384	572	2	22	82	168	19	28	1,281	191,974
50歳代	6	300	482	4	23	54	180	17	34	1,100	152,682
60歳代	7	291	429	8	13	56	138	27	25	994	109,850
70歳以上	1	42	54	1	1	11	20	4	1	135	12,901

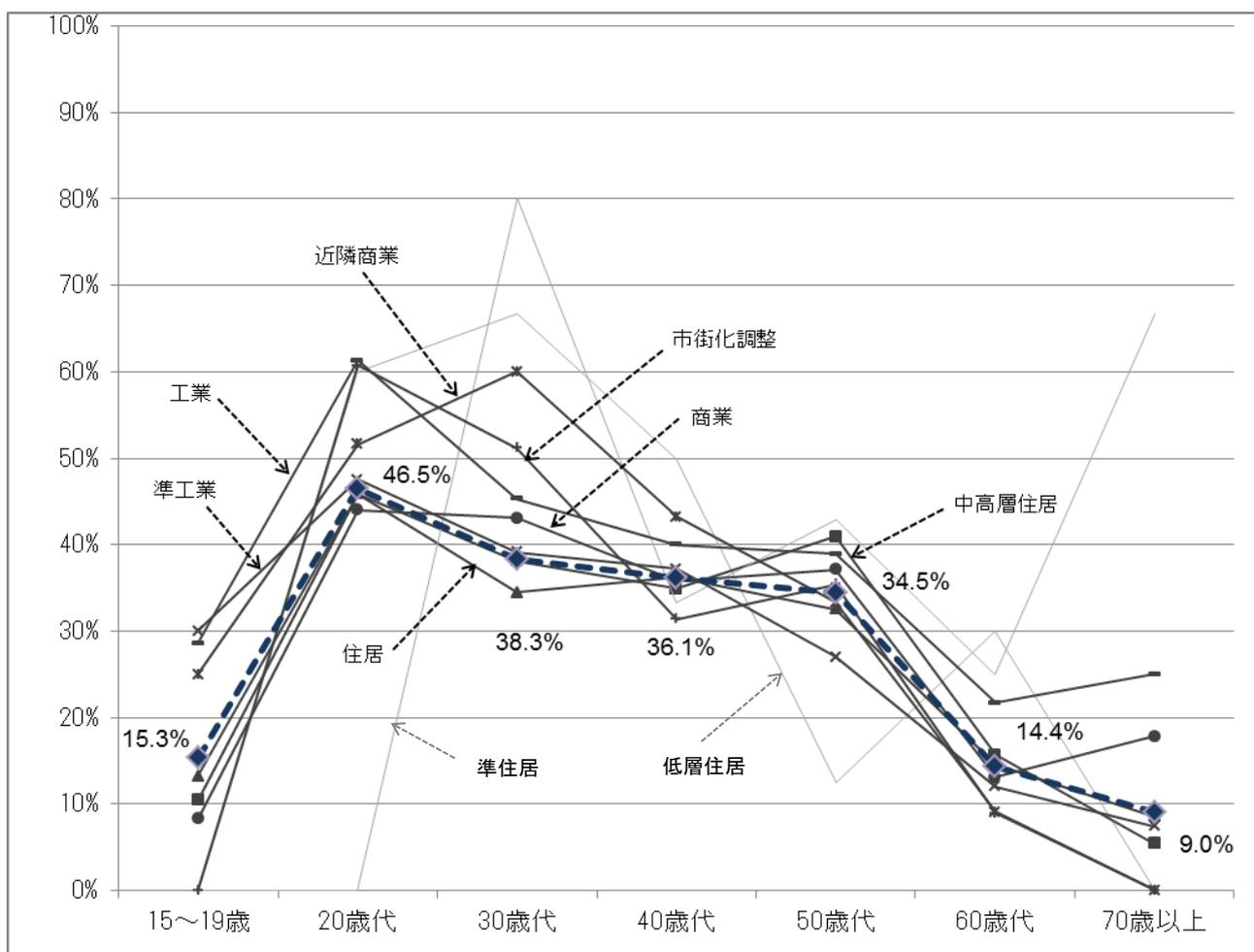
1. 対象地域計（年齢階層別正規雇用比率・女性）と大阪府全域との比較

報告書【第一次】の再掲

- ・女性の年齢階層別の正規雇用比率を見ると、20歳代でピークとなり、年齢階層が高くなるほどその割合が低くなるカーブという点では共通している。ただ、19歳以下、40歳代及び50歳代では対象地域が大阪府全域女性をやや上回っているか、同程度である一方で、20～30歳代では8～11ポイント程度、大阪府全域女性を下回っている。

2. 対象地域の状況（年齢階層別正規雇用比率・女性）

図 3-5-5 正規雇用比率（年齢階層別・女性）（※）



（※）「低層住居」及び「準住居」については母数が小さく、統計上の誤差が懸念されるため、参考表記として灰色線で図示している。

女性の年齢階層別の正規雇用比率を見ると、20歳代でピークとなり、年齢階層が高くなるほどその割合が低くなる傾向は、大半の地域類型で共通しているが、『近隣商業』のピークは、30歳代となっている。

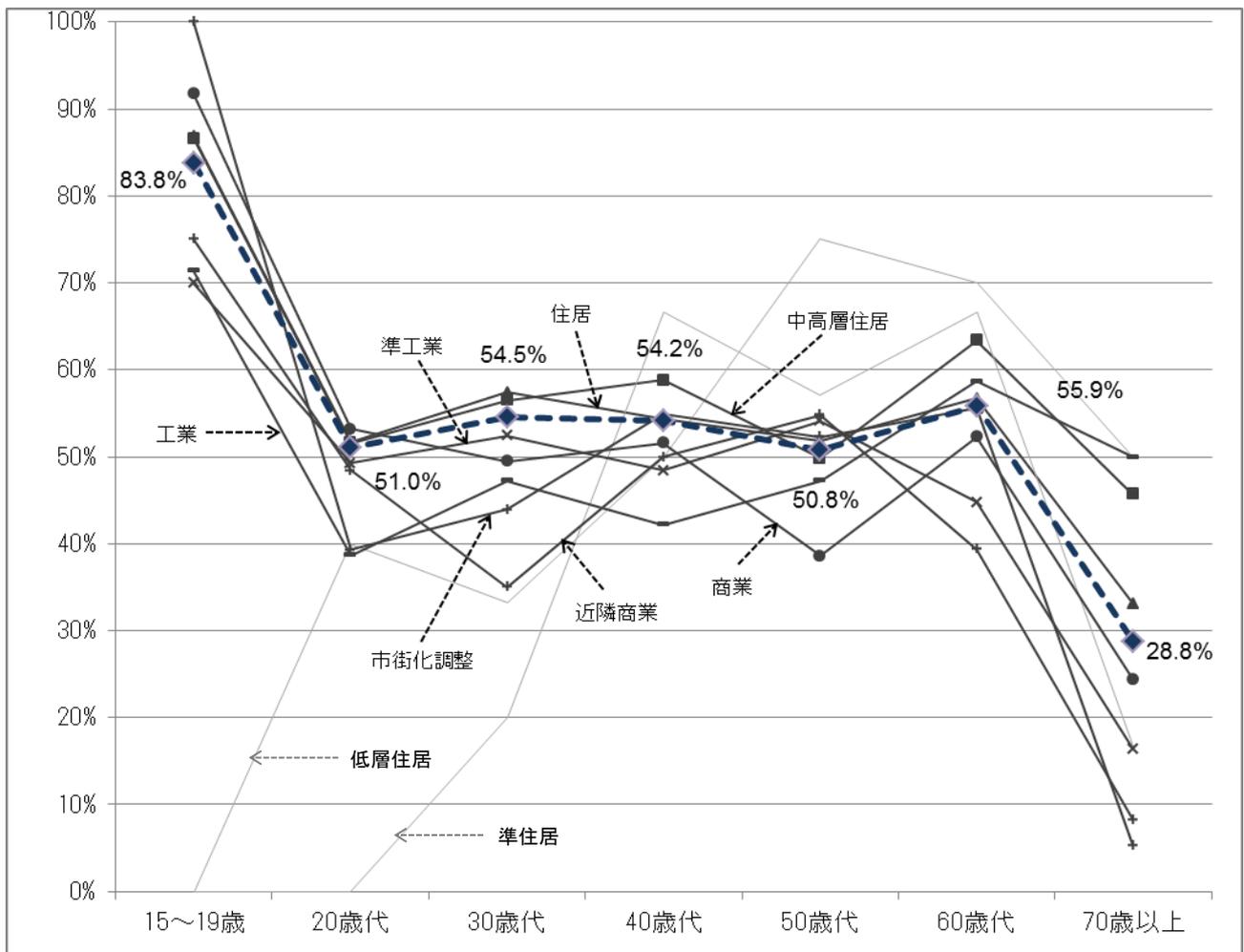
3. 対象地域計（年齢階層別非正規雇用比率・女性）と大阪府全域との比較

報告書【第一次】の再掲

- ・女性の年齢階層別の正規雇用比率を見ると、20歳代でピークとなり、年齢階層が高くなるほどその割合が低くなるカーブという点では共通している。ただ、19歳以下、40歳代及び50歳代では対象地域が大阪府全域女性をやや上回っているか、同程度である一方で、20～30歳代では8～11ポイント程度、大阪府全域女性を下回っている。
- ・この裏返しとして、20～30歳代では非正規雇用比率が大阪府全域女性を8～11ポイント程度上回っている。

4. 対象地域の状況（年齢階層別非正規雇用比率・女性）

図 3-5-6 非正規雇用比率（年齢階層別・女性）（※）



（※）「低層住居」及び「準住居」については母数が小さく、統計上の誤差が懸念されるため、参考表記として灰色線で図示している。

女性の年齢階層別の非正規雇用比率を見ると、『近隣商業』の30歳代で最も低くなっている以外は、大半の地域類型で対象地域計と同様の傾向にある。